

NPO法人 なんとなくのになわ

学習や自立のための継続性のある支援活動を行い、新しい学びの場を作り出すことを目的としています。

なんとなくのになわ通信 第64号より・2021年7月

【つくって食べよう!】 中高生からいろんな料理を作ってみたいという声があがりました。コロナ感染の心配もあり中絶していましたが、話し合いの結果、「加熱するメニューにしよう。食べるときは



向かい合わず、十分に離れて、話はしないで...」という約束で再開することにしました。少し前から電子レンジが不調でしたのでオーブンレンジを購入(左)。

さて、メニューは、パスタいろいろ、ドライカレー、焼きプリン、チョコブラウニー...、多彩です。収穫したジャガイモもさっそくまな板の上へ。レシピ本も準備し、「高温で食材の色が変わるのは、コーヒー豆の焙煎と同じ。メイラード反応です」などしっかり読み込んでいます。せっかく作ったお料理を残しておこうと、小学生が写真パネルを作りました。感染に注意しながら、作れるメニューを増やしましょう。(残念ながら今はお休み中)



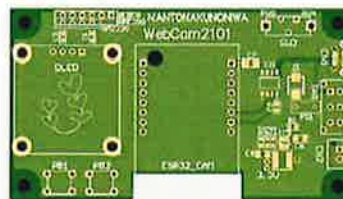
4月に植えたジャガイモ
一輪車2杯を越える収穫がありました。



【はじめての画像検索】 6月半ば、「これ、校庭に落ちていた。何だろう?」。長さ7cmくらい、植物の芽かなあ。むむ、見たことがない...困った。そうだ、ネット検索をやってみよう! カメラで撮影して画素数を下げた画像をGoogle検索に送る。「これかな?」という候補がたくさん出て来ました。結論は、「ハクモクレン」の花の終わったあとにできる「果軸」というものらしい。画像検索の威力にみんなで感心しました。



【なんにわロゴ入り基板】 会員さんの協力で、「なんにわロゴ」入り、32ビットCPUのオリジナル基板ができました。部品を取り付け、Webカメラや各種測定器をつなぎ、自作のプログラムを動作させることができます。居場所でも試運転し、WiFi経由で動くことを確認しました。こんな小さなボードの上でWebサーバが動くことに感動。作ってみたい方は連絡を。



【感染に気を付けて...音楽を】 楽器が好きな子どもたちとスタッフで、小さな演奏会になることがあります。ギター、ウクレレ、フラットマンドリン、エレキベースの練習を始めたメンバーも。全楽器での合奏はもう少し先ですが、リズムがばっちり決まったときは気持ちがいい。ボーカルは...これも感染対策のため、声は小さめにマスク越し。リードギターでメロディをたどり、伴奏に合わせるより、歌うほうがずっと楽しいのにと思いつつ、いまはガマンの「なんにわバンド」です。



子どもの居場所・なんとなくの 活動紹介

NPO法人 なんとなくの

Since 2004 ...

- 発達障がいの子・保護者
- 不登校の子・保護者

子どもの立場で考え、
親が交流できる居場所...

もうひとつの「学び」の場
新しいカリキュラムの提案

子どもたちの多様な生き方を応援するために

■ 「なんとなくの」って？

「不登校の子どもたちの居場所・フリースペース」のニックネームです。「学校に通うことを強制せず、子どもたちに寄り添い、多様な生き方を応援できたら」、「親が交流できる場所があったら」、「学校以外のもうひとつの学びの場を作りたい」と集まった大人たちが2004年6月に始めました。

2013年4月より日光市教育委員会の事業に転換。日光市からの委託を受け、いままでのスタイルを継承した「居場所」となり今年で8年目を迎えました。

■ どんな人たちが関わっているの？

不登校の子を持つ親、発達障がいの子を持つ親、保育士、小学校や高校の教員経験者、障がい者福祉関連の有資格者など、「不登校」に関心を持つ人たちが運営しています。

不登校を経験し、子どもと気持ちを通じ合える若者たちが、居場所スタッフとして運営に参加していることも特徴です。

■ どこにあるの？

日光市平ヶ崎、自然にかこまれた環境です(裏面に地図)。
読書をしたりゲームをしたり自由に過ごすことができます。

◆ 学校は子どもたちの「学び」を保証する場

◆ 不登校となった子どもたちにとっては...

外面的な、「不登校という現象」にこだわらず、
登校を強制されることなく、自分を見つめ直す場が必要



右にいくと→
駐車場

- トランプ、オセロ、テレビゲーム、ボードゲーム ... (スタッフと交流)
- 戸外での遊び、ジャガイモ栽培
- 手芸・織物、模型作り、プラモデル
- 音楽 (歌、ギター、キーボード)
- 学習支援 (学校、CCV、塾と連携)
- つくって食べよう



毎週 月～金曜日

開所時間 12時30分～16時30分

祝日は休みます。

学校の夏、冬、春休み中も開いています。

費用負担はありません。

昼食は持参または実費をお願いします

見学自由です。

<http://www.nantonakuno.net/>

メール: info@nantonakuno.net



指定特定相談支援事業 さくらそう

なんとなくのになわ：事業目的

日光市とその周辺地区に居住する子どもおよび青少年等に対して、学習や自立のための支援活動と地域への啓発活動を行い、**社会に出た後も継続性のある、支援と学びの場**を作り出します。



- 障がい福祉サービスの申請前の相談
- 申請をするときの支援
- サービス等利用計画の作成
- サービス事業者との連絡調整
- 社会福祉課「日光市障がい者相談支援センター」への出向

ホームページをご覧ください

<http://www.nantonakuno.net>

なんとなくのになわ

子育ての子のための居場所

0 100%



ホーム なんにわ通信 なんにわ紹介 カレンダー さくらそう 財務諸表

「子育て・親育ちの茶話会」もやってます！

子どもの居場所（日光市平ヶ崎）

毎月第2月曜日（10～12時）参加費：300円（お茶代）

同じ悩みを持つ親御さん同士、気持ちを許し合って、情報や悩みを分かち合いましょう。「一人で悩まず、みんなで！」を合い言葉に。

（連絡先：090-3227-7079）